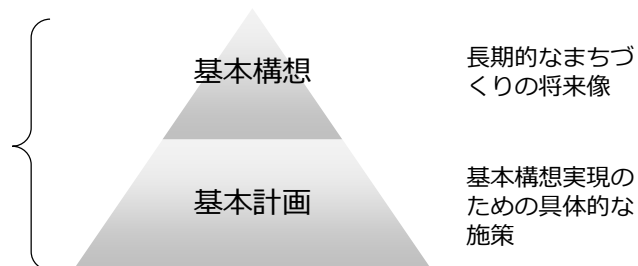


第2次高島市総合計画策定に関するアンケート資料

1. 総合計画とは

自治体の中長期計画として、議会の議決を経て策定します。「基本構想」と「基本計画」から構成し、基本構想ではまちづくりでめざす将来像、基本計画では基本構想実現のための具体的な施策（行政や市民等が取り組むべき項目）を計画として記載します。

総合計画



高島市の現在の総合計画は、合併後の平成19年3月に策定され、平成19年度から平成28年度までの10年間の計画となっています。平成24年に基本計画を見直し、現在後期計画としてまちづくりを行っています。

基本構想では、まちづくりの理念として「『お互いさま』と『おかげさま』が対流する『環の郷たかしま』の実現」を掲げ、まちづくりの目標として「人と人つなぐ」「人と自然をつなぐ」「地域に学ぶ」こととしています。また、①教育・文化・コミュニティ、②保健・医療・福祉、③産業振興、④環境整備、⑤都市基盤整備の5分野を主要政策としています。現在の総合計画の計画期間が平成28年度末で終了することから、第2次高島市総合計画の策定を進めています。

2. 人口ビジョン

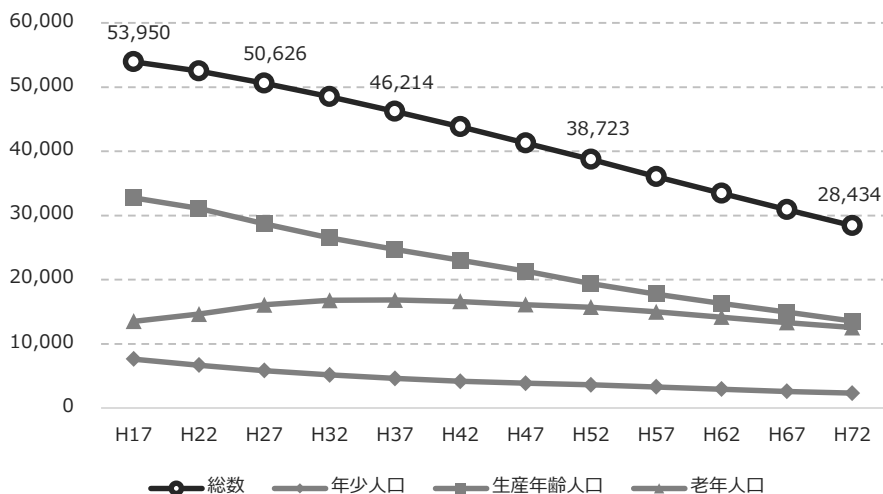


図1 高島市の人口推計

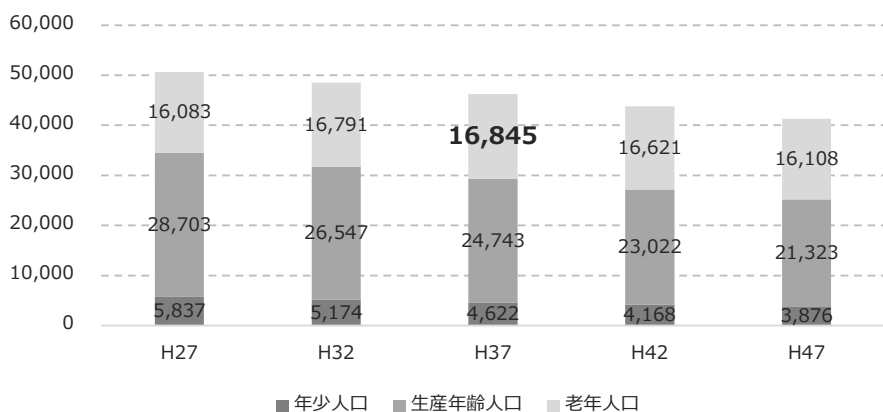


図2 年齢別人口推計

国立社会保障・人口問題研究所の推計(図1)によると、平成37年ごろに50,000人を割り込み、平成52年ごろには40,000人を、平成72年ごろには30,000人を割り込みます。全体人口が減少する中であって、特に年齢別人口(図2)を見てみると、平成37年に老年人口が最大となります。10月に策定した、高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略では平成37年の人口目標を48,271人としています。

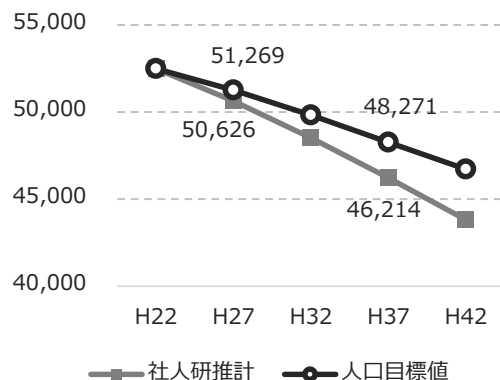


図3 高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略人口目標値



3. 「第2次高島市総合計画」基本構想の考え方

◆将来目標像

水と緑 人のいきかう 高島市

住む人・訪れる人誰もが高島市の魅力にあげる「豊かな自然環境」に抱かれながら、いきいきとした人々の活動や交流による、元気で活発なまちを将来目標像とします。

◆まちづくり方針

検討中

まちづくり方針＝第2次高島市総合計画の取り組みの柱を現在検討中です。このアンケートで、市政モニターのみなさまのご意見をお聞かせください。

◆計画の期間 第2次高島市総合計画は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間とします

◆政策分野 まちづくりの主要な政策を5つの分野に設定します。

子育て・教育

健康・福祉

産業・経済

自然・暮らし

都市基盤

計画推進体制

4. 「第2次高島市総合計画」基本計画の考え方

基本計画は、基本構想に掲げたまちづくり方針に基づき、将来目標像を実現するために必要な「施策方針」を策定するものです。人口減少にともない想定される課題に対応するとともに、高島市の魅力を守り、さらに高めていくための施策方針を、市民ワークショップや市民アンケート、関係者へのヒアリングなどを経て策定します。

アンケートの回答にあたり不明な点がありましたら、お気軽に下記までお問い合わせください

高島市役所 政策部 企画調整課 担当：加藤、森本 電話 0740-25-8114 E-mail kikaku@city.takashima.lg.jp